里親制度をすすめるための「講演とドキュメンタリーの上映」

子どもが家庭で育つということ

～精神科医の視点より～

とき **11/15** 2017（水）

13:30～16:30（開場 13:00）

ところ **たちばな職員研修センター研修室**

3階（神戸市中央区橘通 3 丁目-4-2※裏面参照）

参加費　無料　定員 100 名・要申込

一時保育：10 名・先着順・

プログラム

・13:30～　挨拶

・13:40～　講演

講師 **服部　祥子**（はっとりさちこ）精神科医

神戸市シルバーカレッジ学長・前頌栄短期大学学長

著書：「子どもが育つみちすじ」（新潮文庫）「生涯人間発達論」（医学書院）他

・15:00～　こんなふうになっている里親制度

・15:10～　ドキュメンタリー「ゆっち、25 歳」の上映と意見交換

・16:30　終了

主催：公益社団法人 家庭養護促進協会 / 神戸市里親会

後援 ： 神戸市こども家庭センター / 神戸市教育委員会（予定）

お申込みは　お電話・ファックス・E－MAILでどうぞ

公益社団法人　家 庭 養 護 促 進 協 会

〒650-0016　神戸市中央区橘通 3-4-1　神戸市総合福祉センター内

TEL　078-341-5046　FAX　078-341-1096

http://ainote.main.jp/wp　　E-MAIL　ainote@kjd.biglobe.ne.jp

申込〆切
11 月 9 日（木）

ファックス申込用紙「里親制度をすすめるための講演とドキュメンタリーの上映」

① 氏名 ....

② 所属（もしあれば）..............................

③ 住所　〒 ....

....

④ TEL ....

⑤ FAX ....

⑥ 保育の必要な子どもさんの氏名 .... 年齢 .... 才

ドキュメンタリーフィルム　「ゆっち、25 歳」　関西テレビ制作・2011 年（48 分）

第 18 回上海テレビ祭マグノリア賞入賞

ゆっちは 7 歳の時に週末里親の滝口夫妻と出会い、月に数回の週末を夫妻とともに過ごしてきました。

ゆっちはダウン症で、ゆっちをが生活する場は児童養護施設から知的障がい児施設へ、そして、グループホームへと変わりました。そのたびにゆっちは身近な人との別れと不安、新しい生活になれるまでの試練を経験してきましたが、滝口さんとの交流は、ゆっちが成人した後も続いています。

グループホームで生活しながら、ゆっちは就労継続支援事業所に通っています。

そこでゆっちはパフォーマンス集団に所属し、クラウンの練習にはげみ、仲間とともに舞台に立っています。生活していくうえで苦労することもあるけれど、周囲の支援を得ながらたくましく成長してきたゆっちの姿と、成長を喜びながらビデオに記録し、ゆっちによりそい続けている夫妻。

ゆっちには「くつろいで過ごせる家」があり、幼い時からの成長を記録しながら応援してくれる「自分だけの里親」がいます。施設で成長していくこどもたちにとって、どちらもなかなか得がたいものです。

親と離れて施設に暮らし、面会や帰省の機会がないこどもたちの中には障がいをもっているこどもたちもいます。いろいろなこどもが自分だけの里親に出会う可能性がひろがることを願って、多くの方にぜひ見ていただきたい作品です。

会場

たちばな職員研修センター３階研修室

神戸市中央区橘通 3 丁目-4-2

駐車場について

会場には駐車設備がありません。

近隣の有料駐車場をご利用ください。

電車をご利用の方

- JR「神戸駅」下車、北に徒歩 10 分
- 神戸市営地下鉄「大倉山駅」下車、南へ徒歩３分
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」下車、北へ徒歩５分